

大阪維新の会 大阪府議会議員

# 中司 宏

なかつか ひろし

大阪の明日を拓き  
枚方の未来を守る

## 活動レポート

令和2年の新春をいかがお過ごしでしょうか?

私たち維新の会がめざす「豊かな大阪」のモデルとなる大阪・関西万博の開催まであと5年。今年は大阪の将来を見据えたインフラ整備をはじめ、大阪をさらに前へと進める年にしていかなければなりません。

その「豊かな大阪」を確立するため、大阪府と大阪市を“合体”するなど、大阪の自治システムを変革するのが「大阪都構想」です。この大都市制度改革により、大阪の成長が加速し「副首都」の実現に近づくと確信しています。

頻発する自然災害においても、大阪の消防組織を一元化することで、より強力で広域的な危機管理体制の整備が可能です。

大阪の変革に伴って、我がまち枚方を豊かにしていくのが、私たち維新の会の枚方メンバーの使命です。

大阪の明日を拓き、枚方の未来を守るため、本年も全力を尽くします。

中司 宏

令和2年を大阪の  
自治変革の年に！

## ■ 「大阪都構想」実現へ吉村知事が決意

府議会 9月定例会



大阪府議会定例会は、昨年12月20日に、86日間の会期を終えて閉会しました。

吉村知事は、今議会冒頭の挨拶で、「将来にわたって持続可能な大阪の成長発展の基盤となるのが大阪都構想」、「大阪都を核に日本の未来をけん引する『副首都大阪』へと力強く前進していく」と、大阪都構想の実現に向けて全力で取り組む決意を述べました。

### IR整備に先立ち ギャンブル依存症対策を

中司府議は、所属する府民文化常任委員会で、大阪の成長戦略の一環を担う文化スポーツの振興及び統合型リゾートIRの整備に関し、▽大規模アリーナの整備のあり方について▽大阪の成長に向けたスポーツ戦略について▽大阪文化芸術フェスのあり方について▽ストリートピアノの取り組みについて▽水都大阪の魅力発信と広域的な展開について▽ギャンブル依存症対策と予防教育についてなどの項目を質問しました。(10月15日、11月14日)



一般質問に立つ岡沢議員

岡沢府議は、一般質問で、▽公的賃貸住宅等の在り方について▽交差点等の安全対策における、緊急安全合同点検の現状等について▽牧野高槻線の周辺環境対策への取組みについてなどに関し知事及び理事者の考えを質しました。

(12月12日)

詳細は府議会ホームページでご覧になります。

中司府議はまた、府議団政調会の役員として、府議団予算要望(12月4日)、知事提言(8月2日)の策定を行う一方、枚方市とのパイプ役として、岡沢府議とともに府議団を代表して枚方市からの要望を受けました。(8月9日)(裏面に関連記事)

## 中司宏 プロフィール

**昭和31年3月～**  
枚方市牧野に生まれる。  
(父・実、母・典子は交野市私部出身)  
うみのはし幼稚園  
枚方市立殿山第二小学校  
枚方市立第三中学校  
大阪府立寝屋川高等学校  
早稲田大学第一文学部卒

**昭和54年4月～**  
産経新聞社に入社  
京都支局を経て東京本社政治部記者  
中曾根首相番、自民党(田中派、竹下派)担当

**昭和62年4月～**  
大阪府議会議員連続2期当選  
文教常任委員長、自民党枚方支部長、  
大阪府連青年局長などを歴任

**平成7年4月～**  
枚方市長に初当選(39歳)  
3期12年枚方市長として市政の発展につとめる  
この間、大阪府市長会会長(2期)、全国青年市長会  
会長、環境自治体サミット共同代表、道路整備促進  
期成同盟会全国協議会会長などを歴任

**平成21年12月～**  
柏原市戦略会議議長として事業仕分けなどを担当

**平成27年4月～**  
大阪府議会議員(現在4期目)  
この間、大阪維新の会副政調会長、大阪維新の会  
府議団政調会長、府議会万博誘致推進議員連盟幹事、  
日露友好親善議員連盟会長等を歴任

**現在**  
大阪府議会府民文化常任委員会委員、私学振興議員  
連盟会長、新名神促進議員連盟会長

# 子どもを守る相談機能の強化を

## 令和2年度予算要望を知事に提出 大阪維新の会府議団が20項目

大阪維新の会府議団として、12月4日、「令和2年度大阪府予算に関する要望」を提出しました。

維新の会府議団では、毎年夏に、次年度に向かう知事への政策提言を行っていますが、それに加えて今年度からは、府の予算編成が山場を迎えるこの時期にも、府政の重要事項が予算に反映されるよう要望(提言)を行うことになりました。

内容は、○大阪のスマートシティ戦略の推進○重度障がい者に対する就業支援及び医療的ケア児の通学支援制度の構築○子どもを守るSNSを活用した相談機能の強化など、重点9項目を含む20項目についてです。

府議団の土井代表から吉村知事に要望書を手渡した後、鈴木政調会長はじめ政調役員から説明

し、知事及び理事者と意見交換を行いました。

政調会役員として要望のとりまとめに参画した中司府議も同席、今後も府政の重要な事項や緊急事案に対し必要な予算化について働きかけるとともに、引き続き吉村知事を支えて豊かな大阪の実現に向けて力を尽くします。

### 消防・水道の一元化など 政策提言は42項目

一方、8月2日に行った知事への政策提言は、万博の成功やIRの誘致を見据えて大阪の成長



土井府議団代表から吉村知事へ要望書

を加速させることを目標に、○プラスチックごみ削減○大阪都構想の情報発信○消防の広域化と大阪消防庁の創設○水道の一元化○受動喫煙対策など合わせて42項目について施策の方向を示しています。



枚方市との意見交換会

## 淀川新大橋整備と アクセス道路拡幅を

大阪維新の会府議団は、令和2年度の府の事業計画策定に向けて、府の担当者と府内各市町村との意見交換会を順次開催しています。枚方市との意見交換会では、中司宏、岡沢龍一両府議出席のもと、伏見枚方市長をはじめ市幹部が出席しました。

府に対する要望等について、両府議と維新の会枚方市議会議員団との協議も重ねており、この日も市議団所属議員がオブザーバーとして参加しました。

枚方市から府に対し30項目の政策課題を取り上げた中で、重点項目として、△京阪本線連続立体交差事業に伴う上下水道移管△牧野高槻線(仮称・淀川新大橋)の整備とアクセス道の拡幅△学校体育館のエアコン整備及びトイレ洋式化への支援など6項目について議論を交わしました。

とくに淀川新大橋の整備に伴う交通量増加対策として必要な府道京都守口線等の府道拡幅や安全対策などについて、両府議が対応を強く求めました。今後も引き続き、府と枚方市とのパイプ役



意見交換会の後、伏見市長・市会議員団と

として、強力に働きかけてまいります。(8月9日)  
中司府議は、交野市との意見交換会にも、みよしかおる府議とともに参加しました。(9月10日)



第11回 北大阪政経フォーラム

## スポーツ都市戦略で 大阪の成長を

中司府議の後援団体「北大阪政経懇話会」の「第11回政経フォーラム」が11月17日に開催され、早稲田大学スポーツ科学学術院教授で、日本スポーツツーリズム推進機構会長の原田宗彦先生が「スポーツ都市戦略」のテーマで講演されました。

講演では、人口減少社会におけるスポーツ振興施策の有効性、スポーツによる地域振興やビジネスチャンスの拡大、ラグビーワールドカップ等メガスポーツによる地方創生、インバウンド等スポーツツーリズムの経済効果への期待などについて、大阪維新の会が進めてきた規制緩和と

成長戦略を例に挙げながら話を進められました。

中司府議からは大阪維新の会が掲げる政策と、大阪都構想をはじめとするこれからの大阪・枚方のビジョンについての報告がありました。



## 市議団と府政に対する要望事項などを協議

左から岡市栄次郎市議、小池晶子市議、妹尾正信市議、岩本優祐市議、  
中司宏府議、岡沢龍一府議、鍛治谷知宏市議、門川紘幸市議、泉大介市議